

問③ 「問②」の項目以外で、昨年度調査と比較して何かお気付きの点がありましたら以下にご記入ください。

自由記入欄

2. 診療科別収支計算結果について

「2. 診療科別収支計算結果について」は、今回「算定結果速報」が送付された病院のみご記入ください。「算定結果速報」が送付されていない病院は、次の「3. 本調査の利活用について」に進んでください。

貴病院の「算定結果速報」の中の「三次配賦結果(割合)」シートをご覧くださいながら以下の質問にご回答ください。なお、この表の見方は別ファイル「算定結果の見方」の説明を参考にしてください。

(1) 診療科別収支計算結果

問①全体について

「入院部門・入院計・収支差額」「外来部門・外来計・収支差額」の入院・外来の比率が、貴病院の認識※と一致しますか。

※「貴病院の認識」とは、病院の管理会計システム等により把握されている診療科別収支に基づくもの、その他の手段により把握されている診療科別の収益・費用、病院全体を管理する立場での経験や実感に基づくものを含みます。貴病院で診療科別収支を把握していない場合は、「4. 不明・わからない」に○を付けてください。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	不明・わからない
一致していない部門名(入院部門、外来部門)や疑問点等を自由にご記入ください。	

問②入院部門について

入院部門の診療科別「収支差額」の各診療科間のバランスが、貴病院の認識※と一致しますか。

※「貴病院の認識」は、上記①と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している

3	一致していない
4	不明・わからない
一致していない部門名(入院部門、外来部門)や疑問点等を自由にご記入ください。	

問③外来部門について

外来部門の診療科別「収支差額」の各診療科間のバランスが、貴病院の認識※と一致しますか。

※「貴病院の認識」は、上記①と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	不明・わからない
一致していない部門名(入院部門、外来部門)や疑問点等を自由にご記入ください。	

3. 本調査の利活用について

(1) 本調査研究からのフィードバック情報の要望

今回の調査研究の結果として、調査参加病院の皆様に、

「貴病院のレセプト診療科別収支計算結果」「他院(算定病院全体)のレセプト診療科別収支計算結果(平均)」

「診療科別 患者1人1日あたり医療収益・医療費用の分布(算定病院全体)」

をお送りする予定です。また今後も、調査参加病院に本調査を役立てていただけるように検討する予定です。

以下の情報(例示)のうち、貴病院として興味のある項目に○をつけ、それについての具体的な要望を次ページに記入してください。

(興味のある項目全てに○をつけてください。複数回答可。)

項目	情報(例示) (文中(例)とあるのは、具体的な要望の例です)
1	自院のレセプト診療科別収支計算結果 (例) 計算に使用した診療科別職種別給与費を併記する、など
2	自院の標榜診療科別収支計算結果 (説明) レセ診療科ではなく病院の標榜診療科で集計したもの
3	他院の診療科別収支計算結果 (例) 開設主体別の平均診療科別収支率、個別病院毎の計算結果、など

4	自院および他院の、レセプト診療科以外の区分で算定した収支 (例) 手術部門、人工透析部門、救急部門の収支など
5	本調査研究の計算方法の手引書
6	本調査研究の計算ソフト
7	「等価係数」の全データ (説明) 「等価係数」とは、本調査で中央診療部門の費用を各診療科に配賦する際に使用する係数で、各診療行為のコストを相対化したもの。例えば、手術の給与費の場合、K633(ヘルニア):1.00、K655(胃切除術):3.70 等。
8	「医療機関の部門別収支に関する調査研究」報告書
9	その他(以下に自由にご記入ください)

上記で「○」をつけた項目について、具体的な要望がございましたらご記入ください。
(例)
3. 他院の診療科別収支計算結果
病床規模が同じ病院の個別の計算結果が見たい
5. 計算方法の手引書
自院での原価計算システム開発の参考になるようなものがほしい 等

(注) なお、本質問は本調査の今後の検討の参考としてお聞きするものです。次年度以降の調査実施については未定ですので、ご了承ください。

(2)本調査研究結果の利活用

本調査研究を貴病院の中で利活用する場合、どのような可能性がありますか。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	自院を含めた全体の計算結果から、病院全体の診療科別収支の状況を把握する
2	自院の原価計算の中で、本調査研究の手法を部分的にとり入れる
3	他の病院の計算結果と比較して、ベンチマーキングの手段として用いる
4	継続的に参加し、自院の収支を経年的にチェックする
5	自院の経営企画(経営計画策定や業務の見直し等)の参考資料として用いる
6	その他(ご自由にご記入ください)

4. 調査全般について

上記「1. 調査票作成過程」「2. 診療科別収支計算結果」「3. 本調査の参加・利活用」の各項目、その他全般にわたって、本調査研究に関してご意見がございましたら、以下にご記入ください。

記入欄

質問は以上です。事後調査へのご協力ありがとうございました。
お手数ですが、以下の要領でご送付くださいますようお願いいたします。